

年 始 の ご み 収 集 開 始 日 を ご 確 認 く だ さ い

図ごみ対策課☎内線2533

1世帯が1回に出せるごみの量は、「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」は市の指定収集袋で120ℓ分まで、そのほかのごみは45ℓ相当の袋で3袋までです。それ以上は多量ごみになるため、事前に粗大ごみ受付センターへ申し込み(有料)が必要です。

◆粗大ごみ・多量ごみの申し込み
申粗大ごみ受付センター☎03-5715-1212(月～土曜日 午前8時～午後7時。年始は4日(土)から)・HP <https://www.2.sodai-web.jp/mitaka/>(24時間受付)へ(先着制)

地区		ごみの種類	市指定収集袋を出してください		プラス チック類・ 有害ごみ	ペット ボトル	空きびん・ 空き缶	古紙（新聞・ 段ボール・雑紙）・ 古着類
			燃やせる ごみ	燃やせない ごみ				
①	下連雀 1 ～ 4 丁目		6 日(月)	8 日(水)	7 日(火)	17 日(金)	10 日(金)	10 日(金)
②	下連雀 5 ～ 9 丁目、新川 6 丁目		6 日(月)	8 日(水)	10 日(金)	7 日(火)	14 日(火)	7 日(火)
③	牟礼全域		6 日(月)	8 日(水)	8 日(水)	10 日(金)	17 日(金)	7 日(火)
④	井の頭全域		7 日(火)	15 日(水)	8 日(水)	13 日(月・祝)	6 日(月)	9 日(木)
⑤	中原全域、新川 1・4・5 丁目		7 日(火)	15 日(水)	9 日(木)	6 日(月)	13 日(月・祝)	6 日(月)
⑥	北野全域、新川 2・3 丁目		7 日(火)	15 日(水)	9 日(木)	8 日(水)	15 日(水)	6 日(月)
⑦	上連雀 1 ～ 5 丁目		6 日(月)	8 日(水)	7 日(火)	15 日(水)	8 日(水)	10 日(金)
⑧	上連雀 6 ～ 9 丁目、野崎 1 丁目		6 日(月)	8 日(水)	10 日(金)	14 日(火)	7 日(火)	8 日(水)
⑨	井口全域、深大寺全域 野崎 2・3 丁目、大沢 3 丁目		7 日(火)	15 日(水)	6 日(月)	9 日(木)	16 日(木)	9 日(木)
⑩	野崎 4 丁目、大沢 1・2・4～6 丁目		7 日(火)	15 日(水)	6 日(月)	16 日(木)	9 日(木)	8 日(水)

◆1月の収集日にご注意を！「燃やせないごみ」と、①③⑥⑦⑨⑩の地区の「ペットボトル」「空きびん・空き缶」は、1月の収集日がほかの月とは異なります。詳しくは、市ホームページまたは「リサイクルカレンダー」でご確認ください。

締切間近！1月7日(火)まで

第25回 三鷹まちづくりフォトコンテスト

発信！三鷹のいいね

図(株)まちづくり三鷹☎40-9669・✉photo@mitaka.ne.jp

市内の景観や人々の触れ合い、街角の一こまなど、三鷹の魅力を発信する写真を募集しています。

主市、同コンテスト実行委員会

◆応募作品 平成31年1月1日～令和元年12月31日に市内で撮影し、未発表でほかに発表の予定のない作品

◆部門 一般部門、U18(18歳未満)部門(各部門1人5点まで)

◆賞 各部門から市長賞(グランプリ)1点、金賞1点、銀賞2点、銅賞3点、入選数点。全作品から、みたか都市観光協会賞1点、まちづくり三鷹賞1点

申1月7日(火)までに同社ホームページHP<https://www.mitaka.ne.jp/>から専用サイトへ。応募方法が分からない方はヘルプデスク☎090-1609-4428(6日(月)・7日午前10時～午後3時30分)へ

パブリックコメント

1月14日(火)から『第4次三鷹市基本計画第2次改定(2次案)』のパブリックコメントを実施します

図企画経営課☎内線2151

基本計画の全文は1月14日から市ホームページでご覧になれるほか、相談・情報課(市役所2階)、市政窓口、市民協働センター、コミュニティセンター、図書館で閲覧できます。

◆みなさんのご意見をお寄せください
2月3日(月)(必着)までに、住所・氏名・電話番号(団体の場合は、所在地・団体名・代表者の氏名・電話番号)とご意見を直接または郵送、ファクス、電子メールで「〒181-8555企画経営課」・FAX 48-1419・✉kikaku@city.mitaka.lg.jpへ

◆個別計画(案)
基本計画と同時に策定・改定を行う個別計画(下記)についてもパブリックコメントを実施します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

担当部	個別計画名
企画部	男女平等参画のための三鷹市行動計画2022
	みらいを創る三鷹デジタル社会ビジョン
生活環境部	環境基本計画2022
	ごみ処理総合計画2022
	産業振興計画2022
スポーツと文化部	生涯学習プラン2022
	スポーツ推進計画2022
健康福祉部	健康福祉総合計画2022

担当部	個別計画名
子ども政策部	子ども・子育て支援ビジョン
	子ども・子育て支援事業計画
都市整備部	土地利用総合計画2022
	緑と水の基本計画2022
	バリアフリーのまちづくり基本構想2022
	交通総合協働計画2022
	下水道経営計画2022
教育部	教育ビジョン2022
	教育支援プラン2022
	みたか子ども読書プラン2022

🔑 **パブリックコメント** 市の重要な政策を策定する際に、原案を公表して広く市民のみなさんから意見を求め、いただいた意見を考慮しながら政策を決定すること。

市外局番「0422」は省略しています。市役所各課のファクス番号は市ホームページ「各課ご案内」から確認いただけます。

年 始 の 公 共 サ ー ビ ス 開 始 日 に つ い て

市の施設と自動交付機・コンビニ交付サービスは、4日(土)から利用できます。ただし、市役所や市政窓口(三鷹駅前を除く)など、開始日が異なる施設がありますのでご注意ください(下表)。なお、戸籍の届け出(出生、死亡、婚姻など)は市役所休日・夜間窓口で毎日受け付けます。

開始日	施設名
5日(日)	大沢の里古民家、大沢の里水車経営農家、芸術文化センター、太宰治文学サロン、出山横穴墓群8号墓、星と森と絵本の家、三鷹市公会堂、三鷹市美術ギャラリー、みたか井心亭、山本有三記念館
6日(月)	土・日曜日が定休日の施設(市役所、市政窓口(三鷹駅前を除く)など)、SUBARU総合スポーツセンター(プールのみ)

高 齢 者 の イ ン フ ル エ ン ザ 予 防 接 種 費 用 を 一 部 公 費 負 担 し ま す

図健康推進課☎内線4202

1月31日(金)まで

人接種当日、①満65歳以上の市民、②60歳以上65歳未満の市民で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいや、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方
所市内協力医療機関(市ホームページに掲載)
※武蔵野市、調布市、小金井市、杉並区、世田谷区の協力医療機関でも接種できます(杉並区・世田谷区で接種する場合は、総合保健センターで発行する予診票が必要)。
¥自己負担金2,500円(助成は期間中1回のみ。医療機関で支払い)
申事前に医療機関に連絡のうえ、健康保険証など年齢や住所を確認できるものを持参し、接種を受けてください
※生活保護受給世帯・中国残留邦人等支援給付受給世帯の方は、自己負担金が免除されます。生活福祉課(市役所2階21番窓口)で交付する予診票(免除用)と受給証明書医療機関へお持ちください。

休 日 ・ 夜 間 ・ 緊 急 時 の 診 療 は こ ち ら へ

図健康推進課☎内線4202

年始(1月3日(金)まで)と5日(日)も診療しています(②は6日(月)から)。受診の際は、必ず健康保険証をお持ちください。

①休日診療所(内科・小児科)
午前10時～11時45分、午後1時～4時30分、午後6時～9時30分

②小児初期救急平日準夜間診療所(こども救急みたか)
午後7時30分～10時30分(受付は10時まで)

①②はいずれも三鷹市医師会館(野崎1-7-23) ☎24-8199

③休日歯科応急診療所
三鷹市総合保健センター(新川6-37-1元気創造プラザ2階)
☎46-3234(事前に電話連絡のうえ、診療時間内に来所)
午前10時～午後0時15分、午後1時30分～4時

④休日調剤薬局
三鷹市医薬品管理センター(上連雀7-4-8)
☎49-7766 午前10時～午後4時30分、午後6時～9時30分

⑤医療機関案内(24時間)
◆三鷹消防署 ☎47-0119
◆東京消防庁救急相談センター
短縮ダイヤル#7119(プッシュ回線のみ)
☎042-521-2323(多摩地区) ☎03-3212-2323(23区)
◆東京都保健医療情報センター(ひまわり)
☎03-5272-0303 HP <https://www.himawari.metro.tokyo.jp/>

⑥市内救急指定病院
◆杏林大学医学部付属病院(新川6-20-2) ☎47-5511
◆野村病院(下連雀8-3-6) ☎47-4848
◆三鷹中央病院(上連雀5-23-10) ☎44-6161

※①③④の受け付けは、日曜日・祝日・年末年始です。



星と森と絵本の家 お正月行事をお楽しみください

☎同施設☎39-3401(1月4日(土)まで休館)



お正月のスペシャルイベント(1月)

☎いずれも当日会場へ

◆**新年鏡開き** 年末に作ったお餅の鏡開きと、獅子舞・お囃子(はやし)で新年をお祝いします。出演は三鷹囃子保存会のみなさん。

☎5日(日)午前11時から

◆**春の七草スタンプラリー** 施設の庭で「春の七草」を探しましょう。6日(月)午前11時～正午に実施するガイドツアーでは「七草がゆ」の試食もできます。

☎6日～13日(月・祝)午前10時～午後5時

◆**新春あすろカルタ大会** 天文学普及プロジェクト「天プラ」のみなさんが開発した「あすろカルタ」で宇宙に親しみましょう。

☎12日(日)午後2時～4時

◆**こま名人登場!** 名人の技を楽しんだり、こまの回し方を教わったりできます。

☎13日午後1時～3時



1月の催し

☎当日会場へ

☎①絵本のおはなし「白いいきもの」＝8・22日の水曜日午後2時から、②おやじの読み聞かせ＝12日午前10時30分から、③絵本リレー＝15日(水)午後3時30分から、④街頭紙芝居＝18日(土)午後2時から、3時から

幼児クラブ 冬の森のたんけん隊

☎1月16日～3月12日の隔週木曜日午前10時30分～11時30分(全5回)

☎2歳6カ月以上のお子さんと保護者15組(下のお子さんの同伴可)
☎1月8日午前10時30分から参加者全員の必要事項(7面参照)・お子さんの生年月日・弟妹の有無と年齢・過去のたんけん隊参加の有無と回数を直接またはファクスで同施設☎39-3402へ(初めて参加する市民を優先して先着制)

東多世代交流センター開館40周年記念 多世代交流まつり「にっぽんのお正月」

☎同センター☎44-2150

あそびの広場、昔あそびコーナー、フードドライブ、防災コーナー、豚汁サービス(希望者はおわん、箸を持参。無くなり次第終了)など、子どもからお年寄りまでさまざまな世代が楽しめるお祭りです。

☎1月11日(土)午前11時30分～午後2時 ☎当日会場へ

※準備のため、1月10日(金)は正午から休館します。

川上郷 自然の村

〒384-1406 長野県南佐久郡川上村大字原591番地362

☎0267-97-3206

☎0267-97-3207

☎http://www.sizennomura.jp/

※体育館と屋外施設(グラウンドなど)は、当分の間利用できません。

JRをご利用の方は、最寄駅(信濃川上駅)まで車で送迎します。宿泊申込の際にご予約ください。

◆スノーシューツアー

地元ガイドの案内でスノーシュートレッキングを楽しむ、三鷹市役所発着のバスツアーです。初めての方も気軽にご参加ください。

☎3月7日(土)～8日(日)(1泊2日) ☎25人(最少催行人数20人)

☎大人22,000円から、小学生16,000円から(交通費、宿泊費、食事代(3食)などを含む。料金は部屋のタイプなどにより異なります)

☎1月4日(土)～2月22日(土)にJWTジャパンウインズツアー(株)☎0267-66-1268へ(先着制)

※旅行企画・実施は同社(長野県佐久市今井533-1)、利用バス会社は信濃物流(株)(長野県南佐久郡川上村大字樋澤234)です。



三鷹ネットワーク大学

NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構

〒181-0013 下連雀3-24-3三鷹駅前協同ビル3階

☎40-0313・☎40-0314・☎https://www.mitaka-univ.org/

開館時間：火～日曜日、午前9時30分～午後9時30分

(入館は9時まで/日曜日は5時まで) 休館日：月曜日・祝日

★ 基礎講座
★★ 応用講座
★★★ 専門講座

講座名	日時・定員・講師・費用など
日本女子体育大学企画講座 東京2020オリンピック・パラリンピックを100倍楽しむ方法 ーオリンピックによるオリンピックの楽しみ方(第2回) ★	☎1月11日(土)午後3時～4時30分 ☎50人 ☎バルセロナ五輪女子バレーボール米国チーム銅メダルのヨーコ・ゼッターランドさん ☎500円 ☎申込書を直接または郵送、ファクス、ホームページで同大学へ(先着制)
国立天文台企画サロン アストロノミー・パブ 2月第158回 「天文装置開発の実際」 ★★	ゲストは国立天文台先端技術センターの早野裕さん、ホストは理化学研究所光量子工学研究センターの斎藤徳人さん。 ☎2月15日(土)午後6時30分～8時30分 ☎25人 ☎3,000円(飲食代を含む) ☎1月4日(土)午前9時30分～28日(火)午後5時に申込書を直接または郵送、ファクス、ホームページで同大学へ(申込多数の場合は抽選)

☎いずれも同大学

※受講の申し込みには受講者登録が必要です。講座の詳細や受講者登録については、ホームページまたは同大学へお問い合わせください。

市民活動

みんなの 掲示板

催し……主催者が市民・市内の団体/市内で開催/参加費(材料・教材代など)が1回3,000円以内
会員募集……主な会員が市民/市内で活動/入会金・会費(月額)の合計が5,000円以内/新規または前回の掲載から6カ月経過した団体を優先(紙面の都合で6カ月以上お待ちさせることもあります)
伝言板……市内の医療・教育機関、公共機関などの催しやお知らせ

上記以外は紙面に余裕があれば掲載します。政治・宗教・営利目的のものは掲載不可。

☎☎https://www.city.mitaka.lg.jp/または☎76-2490 ☎秘書広報課広報係☎内線2129

※掲載依頼をされた方に編集業務委託事業者(株)文化工房が内容確認の電話(またはファクス)をさせていただきます。

催し

からだもあたまも気持ちもスッキリ日曜日! 駅前ラジオ体操&軽いウォーキングとごみ拾い&朝カフェ!
☎つながりのはじめまして ☎毎週日曜日午前6時25分から(雨天中止)
☎三鷹駅南口緑の小ひろば(ジブリ美術館行きバス停東側) ☎当日会場へ ☎同会☎080-3356-5617・☎https://www.enchante-mitaka.tokyo/

1月おはなしの森ー昔話や文学小品を語りで「ラッキーバック」ねずみ経ほか
☎わたげの会 ☎1月11日(土)午後2時30分～3時30分 ☎中学生以上の

方 ☎西部図書館 ☎当日会場へ ☎米屋☎33-9011

手芸作家さんの材料市vol.8

☎みたかスペースあいプラス材料市運営委員会 ☎1月12日(日)午前10時～午後4時 ☎みたかスペースあいプラス(下連雀3-28-20) ☎当日会場へ ☎吉野☎090-7210-6099

シルバー人材センターによる「新春展」

☎しろがねGallery ☎1月12日(日)・13日(月・祝)午前11時～午後4時 ☎同画廊 ☎期間中会場へ ☎同画廊☎43-3777

無料住宅相談会

☎北多摩建設産業労働組合(ほっ

けんろう) ☎1月15日(水)午後6時～8時 ☎同組合(下連雀3-16-18坂本ビル2階) ☎☎1月14日(火)午後5時までに同組合(青木)☎70-0771

キャッシュレス時代を賢く生きるーキャッシュレス決済を生活に活かしましょう!

☎くらしのお金を学ぼう ☎1月19日(日)午前10時～11時30分 ☎生涯学習センター ☎500円(テキスト代、会場代を含む) ☎☎1月17日(金)までに伊達☎050-3570-1357・☎kurashi.okane.mtk@gmail.com

五小70周年記念 白百合女子大学名誉教授繁多先生講演会「子どもの思いがきこえていますか?」
☎三鷹市青少年対策第五地区委員会 ☎1月25日(土)午前10時30分～正午 ☎50人 ☎井の頭コミュニティセンター ☎1月10日(金)～24日(金)に村井☎Mitaka5seishoutai@gmail.com(先着制) ☎村井☎42-4002

伝言板

一汁一菜カフェ 子どもも大人もおにぎりとおだくさんみそ汁で交流会
☎ルーテル学院大学第9期地域福

社ファシリテーター修了生 ☎1月10日(金)午前11時～午後2時 ☎上連雀堀合地区公会堂 ☎100円 ☎当日会場へ ☎みたかボランティアセンター☎76-1271

健康生活支援講習 スマイル教室フレイル予防で健康寿命をのばそう「誰もが気になる認知症」

☎武蔵野赤十字病院 ☎1月15日(水)午前10時から、午後2時から ☎同病院 ☎当日会場へ ☎同病院医療社会事業課☎32-3111

わがまちジャーナル1月号 地上11chで放送中 東京2020ーKIMONOでおもてなし 染色家 白石麻衣さんほか
NPO法人むさしのみたか市民テレビ局☎☎79-1434 ☎mmctv@jcom.zaq.ne.jp

地域で文化に親しみ、人を育てる “三鷹スタイル”の浸透を



三鷹市の文化活動の中心施設である三鷹市芸術文化センターは今年で開館25周年を迎えます。ここを拠点に活動するオーケストラ、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアの音楽監督を務めるのは日本を代表する指揮者、沼尻竜典さんです。かねてから交流のある河村孝市長が、三鷹市で生まれ育った沼尻さんに、幼少期の思い出や音楽との出会い、そして、三鷹市が育んできた文化活動の独自性についてお聞きしました。

2020年 新春対談  指揮者 沼尻 竜典さん × 河村 孝 市長



地域で音楽を体験した幼少期

河村 沼尻さんは三鷹市の小・中学校で学ばれたとのことですが、どちらにお住まいでしたか。

沼尻 昭和40年代から50年代にかけて、三鷹台団地に住んでいました。

河村 団地は当時、最新の住まいでしたね。

沼尻 昭和30年代後半に建てられた団地で、水洗トイレ、システムキッチン、そしてお風呂がありました。銭湯が繁盛していた時代ですから、家にお風呂があるのは庶民の憧れでした。学校も近くて便利でしたよ。当時は子どもが多くて、近所の公園でよく遊びました。通っていた幼稚園には広い畑があったので、みんなで芋掘りをしたのを覚えています。

河村 ピアノはいつから始められたのですか。

沼尻 3歳のときです。両親が会社のコーラス部に入っていて、そこで使っていたピアノを買い替えるときに、安く払い下げてもらったんです。

河村 音楽のプロを目指す方は、相当厳しい練習をされると聞きますが、音のことで近所は大丈夫だったんですか。

沼尻 何とか大丈夫でした。それに私の場合、ちゃんと練習したのは音楽高校に入学する直前ぐらいでしたから。



河村孝市長 Takashi Kawamura

河村 でも、沼尻さんの同窓生にお会いすると、小・中学校での伝説をお聞きますよ。音楽の先生に代わってピアノを全部弾いていたそうですね。

沼尻 伝説というより便利屋さんでしょうか。朝礼で校歌の伴奏をしたり、学芸会でも劇の音楽を弾きました。でも、少し不満もあって、伴奏をしていると劇に出られないわけです。ですが、今になって思うと伴奏を通じて劇全体に目を向けられたのはいい経験だったかもしれません。本番は練習通りにいくとは限らなくて、出遅れる子や、セリフを忘れる子がいます。前奏から弾き直したり、セリフを待ったりと臨機応変な対応が身に付きました。

河村 幼い頃の印象に残る音楽体験は、ほかにありますか。

沼尻 アマチュアオーケストラの三鷹市管弦楽団が親子向けのコンサートを開催していたのでよく行っていました。かかりつけのお医者さんが、奏者として出演していたんです。『手のひらを太陽に』など、幼稚園や学校で普段歌っていた曲を、オーケストラアレンジで伴奏してくれるのがすごく楽しくて。

河村 三鷹で音楽に触れる機会がたくさんあったんですね。

沼尻 そうですね。父も母もクラシックは好きでした。母は地元の合唱団でヘンデルの『メサイア』を日本語で歌っていました。訳が文語調で私には歌詞の意味がよく分かりませんでした。でも、それでも楽しく聴いていました。

河村 それは良い体験ですね。考えてみれば、三鷹は音楽にしても、スポーツにしても、世代を超えて受け継がれている地域です。長い時がたち、かつての子どもたちが大人になって、才能が開花していると感じています。

自由が生まれ出す ミタカ・フィルの「音」

河村 トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア（以下、ミタカ・フィル）は、今年で設立25周年を迎えます。沼尻さんには設立から関わっていただきましたね。

沼尻 1995年に芸術文化センターが開館したときに、コンサートホールが欲しいという地域密着のオーケストラが欲しいということで、三鷹市出身の私に協力依頼があったんです。そこで、室内楽のコンサートにも出演してもらえ腕の良い人たちを集めました。最初の1年間はモーツァルトを中心としたシリーズを行うことになったので、トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズと名付けたんです。モーツァルトはオペラからソロまでさまざまな種類の作品を書いているので、にぎやかなオーブニングとなりました。

河村 20周年を機に名称をミタカ・フィルにしたわけですが、25年の歳月が生まれ出したものは、一言で言うとは何でしょう。

沼尻 コンサートは年5回程度に限られるのに「これがミタカ・フィルの音」と言えるサウンドを持っています。特別な奏法を取り入れているわけではないのに、ある種の自由さを持った独特のスタイルがあるんです。オーケストラというのは、いろいろな考えを持った奏者が一緒に演奏することで、音に彩りや奥行きが生まれます。指揮者の考えだけを押し付けるのではなく、高い技術を持った奏者がそれぞれの想いを音にして、全員で音楽を同じ方向に進めていることもミタカ・フィルのサウンドを生まみ出している要素の一つでしょう。



沼尻竜典さん Ryusuke Numajiri

びわ湖ホール芸術監督、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督。プザンソン国際指揮者コンクール優勝。以来、ロンドン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響、フランス放送フィル、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、シドニー響等各国のオーケストラを指揮。国内ではNHK交響楽団を指揮してのデビュー以来、数々のオーケストラのポストを歴任。オペラ指揮者としてはケルン、ミュンヘン、ベルリン、バーゼル、シドニー等の歌劇場にも客演を重ね、リユーベック歌劇場音楽総監督時代には数々のプロダクションを成功に導いた。2014年にはオペラ《竹取物語》を作曲・世界初演、国内外で再演されている。2017年紫綬褒章受章。



撮影場所：三鷹市芸術文化センター 風のホール

子どもの才能が開花する

MJOの環境

河村 私が沼尻さんと初めて会ったのは、三鷹市スポーツと文化財団の前身である三鷹市芸術文化振興財団で理事長を務めていた時期でした。文化には、音楽や美術、演劇などがありますが、実は私は音楽が一番苦手です。だからこそ、沼尻さんに委ねて自由にやっていただいたことを覚えています。

沼尻 本当に自由にやらせていただきました。そして、このホールの運営で素晴らしいのはオリジナルのコンテンツが充実していることです。多くのホールは既にパッケージ化された企画を購入して、コンサートを開催します。それだとこの都市でも似たような企画になってしまう。チェーンのお店が軒を連ね、全国どここの街でも似たような風景になってしまふのと同じです。幸い、三鷹はその対極にいますので発信力がある。全国的にも注目度の高いホールですね。

河村 三鷹のオリジナルの最たるものが、みとかジュニア・オーケストラ(以下、MJO)ということだと思います。

沼尻 MJOという才能を開花させる環境があつて、そこで演奏していた子が音楽大学に進学し、ミタカ・フィルで演奏するようになるなど、良い循環が生まれていますね。

河村 そこが三鷹の独自性であり、追及すべき部分だと思います。美術でも、演劇でも、いかに独自性を追及していくかが、三鷹市スポーツと文化財団のテーマだと思います。沼尻さんには、そのDNAを作っていただけで、本当に感謝しています。

作品の背景を学ぶことで

クラシックは面白くなる

河村 ところで、クラシックを聴くうえでのアドバイスはありますか。

沼尻 自分から学ぶとさらに面白くなります。作品の時代背景や楽器のこと、演奏者のことなど何でもいいんです。古典文学や落語でも、作品の背景が分からないと理解しにくいことがありますよね。クラシックでも「モーツァルトってどんな時代に生きたのだろう」と、ちよつと調べるだけで楽しみは広がります。また、演奏はなるべく生で聴いていただ

きたいですね。一回だけの緊張感や、奏者がそこにいる空気感をぜひ味わってください。

河村 お子さんがクラシックを楽しむにはどうすればよいでしょうか。

沼尻 食育のように保護者が手引きをしてあげることも大切です。家庭でクラシックをかけるだけでもいいんです。音楽に触れられる環境を作ること、そして食わず嫌いの子にはきちんと教えてあげることです。ニンジンが苦手であれば、細かく刻んでハンバーグに入れるでしょう。そういう努力をクラシックに関してもしていただけたらいいと思います。

三鷹らしさを大切にしたい文化活動を目指して

河村 2020年の抱負をお聞かせください。

沼尻 3月14日に開催するミタカ・フィルの定期演奏会では、ピアノリストの横山幸雄さんとハープ奏者の吉野直子さんが出演されます。指揮は私です。三鷹市にゆかりのある3人が出演するコンサートにぜひ、市民のみなさんに来ていただきたいですね。このホールは音響も良いし、客席とステージが近いので、曲の仕組みがよく分かって面白く聴けると思います。

河村 ミタカ・フィルについてはいかがですか。

沼尻 とにかく活動が続けていくことが大切です。オーケストラはある程度の予算がないと運営できません。何事も損得勘定で考えがちな世の中ですが、それだけだと音楽は一番後回しにされてしまいます。音楽は人間らしい心の表れです。その大切さを家庭、学校、

行政が一体となって伝えていくことができたら素晴らしいと思います。

河村 三鷹市では全ての小・中学校にプロの音楽家が訪れて演奏をしています。沼尻さんが三鷹で続けてこられた活動が地域の教育でも大きな役割を果たしています。市では学校を核とした地域づくり(スクール・コミュニティ)を掲げていますが、何よりも身近にオーケストラがあることが素晴らしい。音楽を身近なものとして暮らしに取り入れ、ミタカ・フィルやMJOの演奏を聴きに芸術文化センターを訪れる。それが「三鷹スタイル」として浸透してほしいと思います。これからも三鷹らしさを大切にしたい文化活動を育んでいきたいので、ぜひご協力ください。沼尻 はい。こちらこそよろしくお願いします。

作品情報



沼尻竜典さんの指揮によるミタカ・フィルの最新CD。朝日新聞(2018年8月20日)推薦盤『モーツァルト：交響曲 第40番 K.550、ピアノ協奏曲 第18番 K.456』

近日開催のコンサート

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア第80回定期演奏会

チケットの購入方法など詳しくは8面をご覧ください。



人一人暮らしで生活に心配がある方、介護や認知症について聞いてみたい方
所連雀コミュニティセンター
申当日会場へ
問連雀地域包括支援センター ☎40-2635

三鷹いきいきプラス
「脳若トレーニング体験会」
iPadで脳を活性化するプログラム。
日1月29日(水)午前10時30分～正午
人12人
所三鷹産業プラザ
¥500円
申 問1月6日(月)以降の月・水・金曜日午前10時～午後4時に同会事務局 ☎70-5753へ(先着制)



地域ケアネットワークの催し
日①ふれあいサロン・井の頭＝1月7日(火)、②連雀サロン＝21日(火)、③しんなかサロン＝23日(木)、④よってらっしゃい・にしみたか＝27日(月)、⑤サロンおおさわ(出前版)＝30日(木)、いずれも午後1時30分～3時30分
所①井の頭コミュニティセンター、②連雀コミュニティセンター、③新川中原コミュニティセンター、④井口コミュニティセンター、⑤市営大沢住宅集会所(大沢6-6-1)
申当日会場へ
問地域福祉課 ☎内線2662

だれでもランチカフェ
主NPO法人みたか市民協働ネットワーク
日1月11日(土)午前11時～午後2時
所市民協働センター
物昼食
申当日会場へ
問同センター ☎46-0048

認知症にやさしいまち三鷹
パネル展
日1月14日(火)～17日(金)午前8時30分～午後5時(17日は4時まで)
所市役所1階市民ホール
申期間中会場へ
問高齢者支援課 ☎内線2622
第32回多摩郷土誌フェア
主東京都市社会教育課長会文化財部会
日1月18日(土)・19日(日)午前10時～午後5時(19日は3時まで)
所女性総合センター・アイム(立川市曙町2-36-2)
申期間中会場へ
問生涯学習課 ☎内線2923

百人一首かるた交流会
主西部地区住民協議会
日1月18日(土)午後1時～4時
所井口コミュニティセンター
講(一社)全日本かるた協会公認審判員で九段の八木武さん
申 問同センター ☎32-7141へ

みんなでつながる「老い支度」
日1月21日(火)午前10時～11時30分
所山中地区公会堂
物動きやすい服装、タオル、飲み物
申当日会場へ
問連雀地域包括支援センター ☎40-2635

植木のお困りごと相談会
市内の植木生産者が相談に応じます。
日1月25日(土)・26日(日)午前9時～午後4時

所農業公園
申期間中会場へ
問JA東京むさし三鷹緑化センター ☎48-7482
※自家用車でのお来場はご遠慮ください。



有酸素運動で筋力UP!
主ハッピー体操
日1月11日以降の毎週土曜日午前10時30分～正午
人50歳以上の方
所北野ハピネスセンター
¥月額4,000円
申 問みたかボランティアセンター ☎76-1271へ

MDSF新春ダンスの集い
主三鷹市ダンススポーツ連盟
日1月19日(日)午後1時～4時
所SUBARU総合スポーツセンター
¥700円
物ダンスシューズ(ヒールカバー付き)
申当日会場へ
問同連盟(関根) ☎43-6855
牟礼コミュニティセンターの体験教室

主東部地区住民協議会
日①ポッチャ＝2月2日、②野球＝9日、いずれも日曜日午前10時30分～午後0時30分
人①小学4年生以上の方、②小学生、各30人
物タオル、飲み物、室内履き
申 問1月5日(日)から直接または電話で同センター ☎49-3441へ(先着制)



新春爆笑健康講演会
「笑顔に勝る良薬なし」
主三鷹駅周辺住民協議会
日1月25日(土)午後1時30分～3時
人80人
所三鷹駅前コミュニティセンター
講紙芝居使のせんべいさん
申 問同センター ☎71-0025へ(先着制)

認知症サポーター養成講座
主東部地区住民協議会、東部地域包括支援センター
日1月25日(土)午後2時～3時30分
所牟礼コミュニティセンター
申 問東部地域包括支援センター ☎48-8855へ

Cafe丸池 第12回講座
「認知症予防へ向けた運動」
頭を使いながら運動をする「コグニサイズ」を体験。
日1月28日(火)午後2時～4時
人認知症について関心のある方
所そんぼの家S三鷹丸池公園(新川3-21-12)
講杏林大学医学部付属病院もの忘れセンター公認心理師の庄司真美さん
¥100円(飲み物代を含む)
申当日会場へ
問東部地域包括支援センター ☎48-8855

上級救命技能講習会
主駅前地区自主防災連合会

日1月31日(金)午前9時～午後4時30分
人在学・在勤を含む市民20人
所三鷹駅前コミュニティセンター
申 問1月21日(火)午後5時までに直接または電話で同センター ☎71-0025へ(先着制)

新中いきいき大学
「認知症サポーター養成講座」
主市、新川中原住民協議会
日2月2日(日)午後1時30分～3時
人30人
所新川中原コミュニティセンター
講新川中原地域包括支援センターの彦坂真梨さん、木下とも子さん
申 問1月4日(土)から直接または電話で新川中原コミュニティセンター ☎49-6568へ(先着制)

韓国料理教室
主連雀地区住民協議会
日2月19日(水)午前10時から
人市民19人
所連雀コミュニティセンター
講焼肉・韓国料理オンドルパン店主の金泰裕さん
¥500円(材料代)
物エプロン、三角巾、筆記用具
申1月8日(水)から参加費を同センターへ(先着制)
問同センター ☎45-5100



しごとの相談窓口
就職や労務管理などの個別相談会。
日1月8日(水)午前10時～正午(11時30分まで受付)
人内職相談は市民
所三鷹産業プラザ
物雇用保険受給者は雇用保険受給資格者証、内職相談者は身分証明書
申当日会場へ
問生活経済課 ☎内線2544

多様な働き方セミナー
日1月16日(木)午後1時30分～3時30分
人おおむね55歳以上で求職活動中の方32人
所市民協働センター
講わくわくサポート三鷹所長の霧島誠さん
物雇用保険受給者は雇用保険受給資格者証
申 問必要事項(7面参照)をわくわくサポート三鷹 ☎45-8645・FAX 45-8646へ(先着制)

全年齢対象
①面接対策セミナー、②就職面接会
主ハローワーク三鷹、わくわくサポート三鷹、三鷹市、武蔵野市
日1月24日(金)①午前10時～正午、②午後1時～3時30分(0時30分～3時受付)
人①60人
所三鷹産業プラザ
物②面接希望分の履歴書
申①ハローワーク三鷹 ☎47-8617へ(先着制)、②当日会場へ
問ハローワーク三鷹 ☎47-8617
※②の参加企業(10社程度)は1週間前からハローワーク三鷹のホームページで公開予定。

①市政事務員、②市政事務員(障がい者対象)(計50人程度)
◆職務内容 窓口・電話対応、情報システムの運用補助、諸証明の発行・税の徴収・福祉・建築・土木・環境などに関連する事務、市内小・中学校の一般事務など

◆資格 配属先によりパソコン操作能力、接遇能力、相談業務経験、社会保険労務関係事務経験など。②は身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている方、または知的障害者更生相談所・児童相談所・精神保健福祉センター・障害者職業センター・精神保健指定医により知的障がい者であると判定されている方

◆勤務期間 任用日～令和3年3月31日(再度の任用の場合あり)

◆勤務時間 月～金曜日午前8時30分～午後5時(実働週30時間。土・日曜日と平日夜間を含む変則勤務の場合あり)

◆勤務場所 市役所、市内関連施設

◆報酬(月額) 175,900円、交通費支給(上限55,000円)、期末手当(4月任用の場合、報酬月額の1.95月分の予定)
※社会保険などの適用あり。

◆試験 第1次試験＝1月19日(日)
※詳しくは募集要項(市ホームページまたは職員課(市役所3階)、市政窓口、市立図書館で入手可)をご覧ください。

申1月9日(木)(消印有効)までに受験申込書(写真貼付)・受験票返信用切手(63円)を特定記録郵便で「〒181-8555職員課」へ

問同課 ☎内線2234

(社)三鷹市社会福祉事業団
職員

◆職種 ①介護職、②保育士(①②正職員)、③調理員(契約職員)、④保育職(パートタイマー)

◆資格 ①昭和58年4月2日以降生まれの介護福祉士、②昭和48年4月2日以降生まれの保育士(教育職員免許(幼稚園)があればなお可)、③栄養士または調理師免許、④保育士(無資格者は応相談)

◆報酬 ①月額166,544円～189,840円(経験などによる)、②月額204,240円～245,344円(経験などによる)、③月額195,000円、④時給1,110円～1,500円(資格の有無・時間帯による)

※①～③賞与あり(昨年度実績①②4.6ヵ月、③130,000円程度。いずれも採用1年目は異なる)。

◆採用予定日 随時

申 問 電話連絡のうえ、履歴書(写真貼付)、あれば資格証の写しを直接または郵送で同事業団または所定の園へ

※詳しくは同事業団ホームページHP <https://www.mitaka.or.jp/>へ。



令和元年度 第4回三鷹市国民健康保険運営協議会の傍聴

日1月9日(木)午後6時30分～8時30分

人10人

所市議会協議会室(市役所3階)

申当日会場へ(先着制)

問保険課 ☎内線2386

※「市からのお知らせ」は7面からご覧ください。

市からの
お知らせ

主催者

日時・期間

対象・定員

場所・会場

講師

費用(記載のないものは無料)

持ち物

申込方法

保育

手話

お問い合わせ

手話または要約筆記あり(下欄※参照)

申し込み記入例

あて先は

住所の記載がないものは

往復はがきの場合は

各記事の申込先へ

〒181-8555 三鷹市役所〇〇課へ

返信用にも住所・氏名を記入してください

1. 行事・事業名(希望日・コース・回)

2. 郵便番号・住所

3. 氏名(ふりがな)

4. 年齢(学年)

5. 連絡先(電話番号・ファクス番号・メールアドレス)

6. そのほか必要事項(保育・手話希望の有無など)

お知らせ

農林業センサスにご協力ください
2月1日を期日として、農林業に関する統計調査を実施します。1月中旬から、顔写真付きの調査員証を身に着けた調査員が市内の農林業関係者の方々を訪問しますので、ご協力をお願いします。調査員には守秘義務があり、調査内容を統計の作成以外に使うことは一切ありません。
☎企画経営課 ☎内線2117

税金

1月31日(金)は市民税・都民税の納期(第4期)です
市税を未納のままにすると、法令に基づき延滞金が増加されます。特別な事情で納期内納付が困難な場合は、納税課(市役所2階25番窓口)へご相談ください。納付は口座振替のほか、コンビニエンスストアやペイジー対応のATMでも可能です。
☎同課 ☎内線2417(口座振替)・☎内線2432(納税相談)
償却資産の申告書はお早めに
市内に事業用資産(構築物、機械、備品など)を所有する個人または法人は、償却資産の申告が必要です。期日直前は混み合うため、早めの申告をお願いします。
☎1月31日(金)までに資産税課(市役所2階28番窓口)へ。eLTAX(エルタックス)による電子申告も可。詳しくはeLTAXホームページ [HP](https://www.eltax.lta.go.jp/) <https://www.eltax.lta.go.jp/>へ
☎同課 ☎内線2363

国保・年金

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の年金からの引き落としを口座振替に変更できます
☎通帳またはキャッシュカード、届出印、保険証を納税課(市役所2階24番窓口)へ
※4月の年金引き落とし分から変更したい方は、1月31日(金)までに申請してください。
☎同課 ☎内線2417

子育て・教育

児童扶養手当を振り込みます
令和元年11～12月分の同手当を、1月

10日(金)に指定預金口座に振り込みます。
☎子育て支援課 ☎内線2751
西多世代交流センターの催し
◆乳幼児のあそびひろば(1月)
☎①乳幼児タイム＝開館日の午前9時～午後1時、②サークルタイム＝月～土曜日午前11時15分から、③乳幼児スペシャル「ビニール凧(だこ)作り」＝10日(金)午前10時～正午、④おはなしおはなし＝15日(水)午後3時から、⑤なんじゃもんじゃの日＝29日(水)午後2時30分～4時
☎④小学校低学年までのお子さん、⑤小学生以下のお子さん(未就学児は保護者同伴)
☎⑤なんじゃもんじゃの森
◆ペーパークラフト
☎1月22日(水)午後3時～4時30分
☎ペーパークラフト作家の吉原順一さん
◆にしじどうかん冬の風物あそび
☎1月25日(土)午後1時30分～4時(荒天中止)
☎いずれも当日会場へ
◆親子の絆づくり講座「赤ちゃんがきた！2020冬 思春期につながる0歳児期の育児」
☎2月7日～28日の毎週金曜日午前10時～正午(全4回)
☎市内の令和元年9月6日～12月7日生まれの第1子と母親で全回参加できる方12組
☎ベビープログラムファシリテーターの後藤和子さん
☎1月6日(月)午前9時30分～24日(金)午後5時に同センター ☎31-6039・[HP](https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/) <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>(元気創造プラザ講座申込システム)へ(申込多数の場合は抽選)
☎同センター ☎31-6039
むらさき子どもひろばの催し(1月)
◆乳幼児のあそびひろば
☎大型遊具で遊ぶ・ボールプール＝月曜日午前9時～11時30分、げんきっ子ランド＝火～金曜日午前9時～10時50分(8日(水)・9日(木)・16日(水)・21日(火)を除く)、みんなであそぼ！＝火～金曜日午前11時～11時30分(8・9日・15日(水)・16・21日を除く)
☎当日会場へ
◆乳幼児対象のイベント
☎①手形アートスタンプ＝8・9日午前11時～11時30分、②お正月遊び＝11日(土)午前10時30分～11時30分、③mamaカフェ＝16日午前10時30分～11時30分、④リズム遊び＝21日午前11時～11時30分、⑤変身スペシャルバースデー＝28日(火)・29日(水)午前11時～11時30分
☎①⑤就学前のお子さん、②3歳～就学前のお子さんと保護者10組、③1歳6カ月までのお子さんと母親10組、④1歳6カ月～就学前のお子さん
☎①タオル、汚れてもよい服装
☎当日会場へ(②③4日(土)から直接または電話で同ひろば ☎49-5500へ(先着制))
◆小学生対象のイベント

☎①卓球の日＝月・金曜日午後3時30分～4時45分(27日(月)を除く)、②みんなであそぼうデー＝火曜日午後3時30分～4時30分、③スポーツの日＝木曜日午後3時30分～5時、④お正月遊び＝11日午後1時30分～3時、⑤一輪車教室＝27日午後3時30分～4時30分、⑥卓球大会＝31日(金)午後3時30分～4時45分
☎④10人
☎①③⑤⑥タオル、飲み物(③⑤運動靴、⑤あれば一輪車)
☎当日会場へ(④4日から直接または電話で同ひろば ☎49-5500へ(先着制))
☎同ひろば ☎49-5500
東多世代交流センターの催し(1月)
◆定例行事
☎おもちゃの病院＝8日(水)午後2時～4時、トランポリンの日＝12・19日の日曜日午後3時15分～4時30分
※そのほかの定例行事は、「東多世代交流センターだより」や市ホームページをご覧ください。
☎当日会場へ
◆ママ＆ベビーヨガ講座
☎28日(火)午後1時30分～2時30分
☎1歳未満のお子さんと母親20組
☎タオル
☎21日(火)午前9時から直接または電話で同センター ☎44-2150へ(先着制)
◆子育て世代のマネープランの立て方と考え方 保育
☎31日(金)午前10時～正午
☎在学・在勤を含む16歳以上の市民25人、保育(1～5歳)20人
☎6日(月)～10日(金)に直接または電話、インターネットで同センター ☎44-2150・[HP](https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/) <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>(元気創造プラザ講座申込システム)へ(申込多数の場合は抽選)
☎同センター ☎44-2150
すくすくひろばの催し(1月)
◆①年齢別あそびましょ ひよこぐみ「1歳のお誕生日前後のお子さんの発達や健康、食事など」
☎21日(火)午前10時15分～11時45分
☎市内在住の初めて参加する平成30年12月1日～31年4月1日生まれのお子さんと保護者12組
◆②キッズヨガ
☎22日(水)午後2時～3時
☎市内在住の初めて参加する2歳6カ月～3歳のお子さんと保護者12組
◆③育児講座「親子体操」
☎☎24日(金)午前10時15分～11時5分＝市内在住の1歳6カ月～2歳のお子さんと保護者13組、11時15分～午後0時15分＝市内在住の2歳1カ月～3歳のお子さんと保護者13組
☎タオル
◆④3men/パパの子育て法 保育
☎25日(土)午前10時30分～正午
☎市内在住の1～3歳のお子さんの父親

15人、保育(3カ月～年少児)
☎人材育成コンサルタントの三好良子さん
☎①7日(火)、②8日(水)、③10日(金)、④6日(月)、いずれも午前10時から直接または電話で同ひろば ☎45-7710へ(先着制)
☎同ひろば ☎45-7710
ふたごの親の交流会 保育
☎1月30日(木)午前10時～11時30分
☎市内在住の就学前の双子・三つ子の保護者、妊婦、保育(未就学児)18人
☎総合保健センター
☎☎直接または電話、ファクスで必要事項(上記参照)を健康推進課(元気創造プラザ2階) ☎内線4226・[FAX](https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/) 46-4827へ(保育は先着制)
家庭教育学級 講演会「今さら聞けない! 道徳の授業って何してるの?」
☎市教育委員会、南浦小、同校PTA
☎2月4日(火)午前10時～正午
☎所一中
☎南浦小副校長の星野正人さん
☎筆記用具、室内履き、下足入れ
☎☎指導課 ☎内線3243へ
おやこでよって チョコッとあっぷるーむ(2月)
☎NPO法人みたか市民協働ネットワーク
☎①強みを知って子育てに自信を＝6日(水)、②「bloom 生まれたのは私」ふれあい上映会＝10日(月)、③産前・産後の骨盤ケア＝13日(木)、④みんな一緒にベビーマッサージ＝17日(月)、⑤楽しく羊毛フェルト「つるし雛(ひな)」＝20日(水)、⑥ベビーサインで楽しい子育て＝24日(月・水)、⑦いつでもどこでもベビーマッサージ＝27日(木)、⑧子育ての言葉がけ講座＆抗菌スプレー作り＝29日(土)、いずれも午前10時30分～正午
☎特に記載のないものは3歳までのお子さんと母親、妊婦、①③6組、②⑤3歳までのお子さんと保護者、妊婦8組、④⑦2～11カ月のお子さんと保護者8組、⑥4カ月～1歳6カ月のお子さんと保護者8組、⑧1歳6カ月～3歳のお子さんと保護者6組
☎市民協働センター
☎¥①⑥⑦⑧1,500円、②800円(夫婦1,600円)、③2,000円、④⑤1,800円 ※③さらし付き、④オイル・シート代を含む、⑤⑧材料代を含む。
☎④⑦バスタオル、授乳ケープ
☎☎1月15日(水)午前9時から必要事項(上記参照)・お子さんの名前(ふりがな)・年齢を同センター ☎46-0048・[FAX](https://www.kyoudou@collabo-mitaka.jp/) 46-0148・[✉kyoudou@collabo-mitaka.jp](mailto:kyoudou@collabo-mitaka.jp)へ(先着制)

高齢者

高齢者の生活相談室
☎1月17日(金)午後1時～3時

●市役所電話(代表)
☎0422-45-1151
交換手に各課の内線番号をお伝えください。
●困りごとの相談は 市民相談専用電話
☎0422-44-6600
●あなたのご意見を 市民の声専用FAX
FAX 0422-48-2810
●子どもを見守る 安全安心メールの登録
✉maam@req.jp(空メールを送信)
●いつでも無料で 防災無線の内容確認
☎0120-119-921(フリーダイヤル)

「みる・みる・三鷹」J:COMチャンネル武蔵野・三鷹(地デジ11チャンネル)
第563号(1月1日～1月18日)
〈新春特集〉河村孝市長が語る2020年の三鷹市政／
三鷹図書館「神沢利子さんのおくりもの」展
放送時間／月～日曜日 9:00 12:30 20:00 23:30
※同番組は無料動画共有サイト「YouTube」でも配信しています。
むさしのFM 78.2MHz
「おはよう! 三鷹市です」放送時間／月～金曜日 10:20～10:25
「三鷹くちこみデレフォン」放送時間／木曜日 9:45～9:55
人口と世帯 令和元年12月1日現在 ()内は前月との増減
住民登録者数:188,512人(28人減△) 男:92,239人(同△)／女:96,273人(28人減△)
世帯:94,889世帯(32世帯減△)

70th ANNIVERSARY
市制施行70周年記念
三鷹市消防団出初式
☎ 防災課 ☎ 内線4512
70周年を迎える一年の
平穏と安全・安心を願うと
ともに、消防団が日頃の訓
練の成果を披露します。
☎ 1月12日(日)午前10時～
正午
所 一中校庭
申 当日会場へ

主な内容

- 三鷹市消防団消防ポンプ自動車などによる分列行進、消防操法演技
- 三鷹消防署、新川中原地区災害対策連合会、東京消防庁災害時支援ボ
ランティアの一斉放水演技
- 北多摩陸消防組第一区二番組による木やり行進演技
- 三鷹消防少年団、女性防災リーダーの会による規律演技
- 一中吹奏楽部による演奏
- 消火活動に協力した市民や消防団員の表彰
- 消防ポンプ自動車の写真撮影コーナー
- 昭和に活躍した三輪の消防ポンプ自動車の展示

※荒天や校庭の状況が不良の場合は、同校体育館で式典のみ行います。

市内パレード

当日は三鷹市消防団と三鷹消防署の消防ポンプ自動車が、午前8時30分
に三鷹中央防災公園を出発し、東西に分かれて一中までパレードします。

『くまの子ウーフ』出版50周年記念
ウーフのカードケースを作ろう
所 ☎ 三鷹図書館(本館) ☎ 43-9151
くまの子ウーフの形の図書館利用カードケースと
タペストリーを作って、出版50周年を一緒にお祝い
しましょう。タペストリーは参加者全員で作成し、
同館の「くまの子ウーフコーナー」に飾ります。
☎ 1月26日(日)午後1時30分～3時
人 年長児～小学3年生と保護者15組
講 てのひらの会のみなさん
申 1月7日(火)午前9時30分から同館 ☎ 43-9151へ(先着制)

大沢の里古民家 新春の催し
所 同施設 ☎ 生涯学習課 ☎ 内線2922
◆書き初め体験
平安時代の宮中行事に由来する書き初め。趣のある
古民家で、一年の抱負や目標をしたためてみませんか。
☎ 1月11日(土)午後1時30分～3時30分
講 三鷹市書道連盟の柴田英男さん
◆春を待つ生き物を「そーっと」訪ねる
寒い冬の間にも、生き物は静かに春を迎える準備
をしています。同施設周辺の水辺や休耕田、林に潜
む昆虫や草花を訪ねます。
☎ 1月25日(土)午後1時30分～3時30分 講 NPO法人バースのみなさん
人 各15人 物 汚れてもよい服装
申 必要事項(7面参照)を同課 ☎ 内線2922・✉shogai@city.mitaka.lg.jpへ(先着制)
※いずれも入館料200円(中学生以下無料)がかかります。

三鷹市美術ギャラリーにて好評開催中！
壁に世界をみる—吉田穂高展
戦後日本の版画界をリードした作家・吉
田穂高の没後25年を機に、知られざる初期
油彩から晩期に至る版画約110点を紹介し
ます。
☎ 2月16日(日)までの午前10時～午後8時(入
館は7時30分まで)
◆休館日 年末年始(1月4日(土)まで)、月曜
日(1月13日は開館)、1月14日(火)
¥ 一般600円、65歳以上・学生300円
※中学生以下・障害者手帳などをお持ちの方
は無料。
※この記事を持参の方は、一般600円を480
円に割引きます(1回に限り2人まで)。

関連ワークショップ こどもアートクラブ
壁に世界をつくらう—壁いっぱいにいるんな国を描いて、世界一周の旅に出よう！
☎ 1月18日(土)午前10時30分～午後3時30分
人 小・中学生20人 所 同ギャラリー、芸術文化センター ¥ 2,000円
申 1月8日(火)(必着)までに往復はがきまたはファクスで必要事項(7面参照)・性別・学校名を
「〒181-0013下連雀3-35-1三鷹市美術
ギャラリー」・FAX 79-0030へ(申込多数
の場合は抽選)

チケットインフォメーション
新春初笑い寄席
春風亭小朝 独演会
三鷹市公会堂
光のホール 全席指定
1月18日(土)午後2時開演
チケット発売中
会員=3,150円 一般=3,500円
学生=2,000円 高校生以下=1,000円
滑らかな語り口でたっぷり笑わせ、時にしっ
とり泣かせます。小朝師匠の落語で笑い初め！
●電話予約 10:00～19:00
芸術文化センター ☎ 47-5122
●インターネット予約(要事前登録)
HP https://mitaka-art.jp/ticket/
友の会「マークル」会員募集中! 年会費/2,000円 会員特典/チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)・ポイントサービス、情報誌の送付、チケットの無料送付(口座会員のみのみ)、芸術文化センター・三鷹市公会堂レストランでの飲食代金10%オフなど。
●窓口販売 10:00～19:00(年始は5日(日)から)
月曜日休館(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)
芸術文化センター／三鷹市公会堂さん館／三鷹市美術ギャラリー
※U-23、学生券をお求めの方は、公演当日に身分証明書をお持ちください。
※発売中のチケットについて、販売状況により完売となった場合はご了承ください。
[出演]沼尻竜典(指揮・音楽監督)、吉野直
子(ハープ)、横山幸雄(ピアノ)、トウキョ
ウ・ミタカ・フィルハーモニア(管弦楽)
[曲目]ロドリゴ：アランフェス協奏曲(ハー
プ版)、ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調、モー
ツァルト：交響曲第39番変ホ長調 K.543
※2時30分から、みたかジュニア・オーケストラのプレ・コンサートがあります。
三鷹市出身の指揮者・沼尻竜典さんと三鷹市長の新春対談もぜひご覧ください(4・5面参照)。
●保育 料金500円、対象は1歳～未就
学児、定員10人(公演の2週間前ま
でに申し込む)
※特に記載のない場合は、公演事業は
未就学児の入場をお断りしています。